

観光

TOURISM



芸術文化観光専門職大学
開学記念フォーラム

芸術

ARTS

文化

社会的インテグレーションと
芸術・文化×観光



ANNEGRET
BERGMANN

東京大学大学院特任准教授

アンネグレート・
ベルクマン



YOSHIFUMI
MUNETA

京都府立大学教授

宗田 好史



KAZUO
FUJINO

芸術文化観光専門職大学副学長／教授

藤野 一夫



MITSURU
OKOSO

芸術文化観光専門職大学教授

大社 充

延期していた日程が決まりました

2022
5/27 FRI 14:30-17:00
(金) 開場 14:00

兵庫県立美術館ミュージアムホール

阪神電鉄「岩屋駅」から徒歩8分、JR「灘駅」から10分
三宮駅から神戸市営バス「県立美術館前」、ほか

定員

先着120名

料金

無料
(要申込み)

人は旅をとおして新たな世界に触れることで自らを磨き、その経験を仕事や暮らしに活かしながら人生を営んでいます。一方、地域は伝統に根差した暮らしを繋ぎながら、観光客を接点とした異文化との出会いのなかで新たな価値を育んでいきます。定常的な暮らしと新たな価値の流入による摩擦を乗り越え、よりよき社会づくりに向けた統合が加速される現代、芸術・文化と観光の相互作用による社会変容について考えていきます。

開学記念フォーラムへのお申し込み方法



右記QRコード又は
HPのフォームから

申込QR



フォーラムの
詳細はこちら
又はHPから

詳細QR



問合せ
申込み

芸術文化観光専門職大学
地域支援課
TEL.0796-34-8154

芸術文化観光専門職大学
ホームページ
<https://www.at-hyogo.jp>

芸術文化観光専門職大学

検索

GREETING

本学が目指す「芸術文化観光学」は、地域の文化資源を芸術家の目を通して洗練させ、国内外の人々に届けるという新しい学問領域です。日本の観光業の発展に必要な不可欠な文化観光、とりわけ芸術文化部門の充実に寄与できる人材を一人でも多く輩出することが本学の使命です。地域の期待を担って開学した芸術文化観光専門職大学の「未来の形」をお届けします。

学長

平田オリザ

ORIZA
HIRATA



PROGRAM

(講演者敬称略)



14:00	開場
14:30	開会／開会の挨拶 五百旗頭真(兵庫県公立大学法人理事長)
14:35	○基調講演「芸術・文化と観光 —地域の芸術文化を世界とつなぐ観光のカー—」 講演者／宗田好史
15:15	○基調報告×トーク「舞台芸術をコンテンツとした文化観光の可能性」 講演者／アンネグレート・ベルクマン コメンテーター／藤野一夫
(15:45)	(休憩)
16:00	○パネル討議「芸術・文化×観光の社会的インパクト」 パネラー／宗田好史 アンネグレート・ベルクマン 藤野一夫 コーディネーター／大社 充
16:50	○講評 平田オリザ
17:00	閉会

※当日の内容は、後日オンライン配信する予定です



宗田 好史

京都府立大学／元副学長／教授

法政大学工学部建築学科卒、同大学院修了。イタリアのピサ大学・ローマ大学大学院で都市計画学専攻、「イタリアの歴史的都市部の再生を可能にした都市政策の研究」で工学博士(京都大学)。国際連合地域開発センターを経て、京都府立大学助教授、教授。副学長、和食文化研究センター長歴任。国際記念物遺跡会議(ICOMOS)日本委員会理事、京都市景観まちづくりセンター理事、(特)京都府地球温暖化防止活動推進センター理事、(特)京町家再生研究会理事。



藤野 一夫

芸術文化観光専門職大学副学長／教授

ベルリン自由大学フェローなどを歴任、神戸大学名誉教授。日本文化政策学会副会長、(公財)びわ湖芸術文化財団理事、(公財)神戸市民文化振興財団理事等。近年の編著に『地域主権の国 ドイツの文化政策』(美学出版)、『基礎自治体の文化政策』(水曜社)、『市民がつくる社会文化 ドイツの理念・運動・政策』(水曜社)など。



アンネグレート・
ベルクマン

東京大学大学院特任准教授

ドイツ生まれ。人文社会系研究科の特任准教授。ボン大学と早稲田大学で日本学、東アジア美術、中国学を学び、トリア大学で『日本の国立劇場：ヨーロッパの劇場機関の日本への移転』で日本学の博士号取得。主な研究テーマは日本の演劇史、視覚文化における演劇、日本文化政策。



大社 充

芸術文化観光専門職大学教授

エルダー・ホステル協会の創設に参画。地域資源を活用した集客コンテンツ開発のほか、観光まちづくりや観光人材育成に取り組む。「DMO推進機構」を設立してDMO研究および概念普及に取り組む。「まち・ひと・しごと創生会議」委員としてDMO政策を主導し、各地でDMOの形成・確立支援を行う。京都大学経営管理大学院「デスティネーションマネジメント論」を担当するほか、観光庁と連携しながらDMOの支援やデスティネーションマネジメントの概念整理と手法開発に取り組む。

ACCESS

兵庫県立美術館 ミュージアムホール

神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1(HAT神戸内)



ご来場の際は必ずマスクの着用をお願いいたします。
当日の体温が37.5度以上の方はご来場をお控えください。

駐車場

美術館駐車場／地下 利用時間／9:55～19:00
駐車台数／乗用車80台
駐車料金／2時間まで400円(以降30分毎200円)

鉄道(JR、阪急、阪神)

- ・JR／神戸線灘駅南口から南へ徒歩約10分
- ・阪神電車／岩屋駅(兵庫県立美術館前)から南へ徒歩約8分
- ・阪急電車／神戸線王子公園駅西口から南西へ徒歩約20分

神戸市バス

- ・三宮駅ターミナル前(29、101系統)
県立美術館前…約15分
- ・阪急大路公園(100系統)
県立美術館前…約12分

車

- ・阪神高速3号神戸線「摩耶ランプ」から「摩耶ランプ南」交差点を西へ「摩耶ランプ」からの所要時間約5分
- ・国道2号線から「岩屋中町4」交差点を南へ

阪神バス

- ・三宮駅 HAT神戸線
県立美術館前…約13分

